

過去の出題傾向について確認しておこう！

東大入試研究[日本史]

▶ 出題一覧表

過去 10 年の東京大学の入学試験(日本史)で出題された分野を、次の表にまとめた。

	第 1 問(古代)	第 2 問(中世)	第 3 問(近世)	第 4 問(近代)
2016	国司と郡司 A 郡司という官職が特異な性格をもつことになった背景 B 国司と郡司の関係	惣村の行動	大船禁止令 A 徳川家康が大船禁止令を出した理由 B 幕末における大船禁止令の理解のしかた	経済発展と工業労働者の賃金 A 1885～99 女性工業労働者の賃金上昇理由とその影響 B 1930 年代と 1960 年代における賃金
2015	神祇信仰と仏教 A 神祇信仰と仏教の共存が可能になった理由 B 奈良～平安前期における神祇信仰の展開	御家人所領の動向 A 御家人の所領が全国に分布することになった理由 B 全国に分布した所領の経営方法とその影響	生活必需品の流通 A 繰綿・油などが大坂から江戸に大量に輸送された理由 B 炭・薪・魚油・味噌と米の輸送量が少ない理由	大正期における社会変化 A 社会変化が政治に与えた影響 B 国際的性格をもつ社会運動の内容と政府の対応策
2014	古代における国政審議のあり方 A 律令制下における国政 B 摂関期における国政	応仁の乱と文化	長州征討と軍事動員 A 第 1 次長州征討と軍事動員 B 諸藩が第 2 次長州征討に消極的になった理由	大日本帝国憲法発布と民権派 A 民権派が憲法発布を祝った理由 B 弾圧立法の改正・廃止を求めた根拠
2013	ワカタケル大王の時代のもつ意味	平氏・源氏・奥州藤原氏 A 奥州藤原氏の政治姿勢 B 頼朝政権が奥州藤原氏を滅ぼした理由 C 頼朝政権が最初の安定した武士政権になりえた理由	江戸幕府の成立と体制の安定 A 江戸時代初期 幕府が大名と天皇に求めた役割 B 1683 年に武家諸法度が改められた背景	明治維新期の政治改革構想 A 橋本左内の公議政体論 B 維新から 30 年を経て成立した国家体制
2012	8 世紀～10 世紀前半 政府の軍事力	院政期～鎌倉時代の仏教 A 院政期・鎌倉初期 寺院造営方法の理念上の相違 B 法然・親鸞の教えと旧仏教の活動	江戸時代後半における農村の休日 A 村ごとに休日が定められた理由 B 18 世紀末 村人の「遊び」が危惧された理由	中国・ソ連からの日本人の帰還 A 邦人が中国に在住するようになった背景 B ソ連からの帰還が遅れた理由
2011	白村江の戦いとその後の情勢 A 白村江の戦いにおける倭軍の構成 B 白村江での敗戦がもたらした影響	室町時代の守護 A 幕政に参画した守護の共通点 B 今川・上杉・大内氏が在京を免除された理由 C 足利義満の守護に対する施策	17 世紀前半 江戸幕府による城普請 A 城普請役が主従関係に与えた影響 B 城普請が経済発展にもたらした効果	1894～1945 男女別職工数の変化 A 1920 年代まで女性の職工が多い事情 B 1910 年代・30 年代に男性の職工が増加した背景
2010	摂関期における中下級貴族	中世における流通 A 年貢品目のもつ地域的特色 B 鎌倉時代後期における年貢品目の変化 C 室町時代に大量の商品が発生した理由	17 世紀前半の院内銀山 A 山師と職人の出身地が特徴的である理由 B 都市の存在と秋田藩	1887 年頃 欧化主義への反発の内容と背景
2009	7・8 世紀の遣隋使・遣唐使	豊臣秀吉による全国統一 A 惣無事令 戦争の原因と方針 B 惣無事令 正当化のための地位と論理 C 武士社会の原理	江戸時代の日中関係 A 対中貿易品の変化 B 中国文化流入の特徴	昭和恐慌下の農村
2008	古代国家と東国 A 東国の国家的役割 B 律令国家による内乱への対処策	中世の一揆 A 一揆における署名 B 一揆結成による参加者相互の関係の変化 C 中世における神と人の関係	幕藩制社会と寛政改革 A 農業・食糧事情についての松平定信の認識 B 寛政改革における農業・食糧問題への対処策	二つの政党内閣 A 第一次大隈重信内閣の成立と戦争との関連 B 原敬内閣が本格的政党内閣になった理由
2007	律令国家の銭貨政策	中世の仏教 A 禅宗文化の特徴 B 一向宗と日蓮宗の展開	18 世紀後半における学問の発展	小日本主義 A 「満州を棄てる」ことの意味 B 日本が植民地・権益放棄の道を歩まなかった理由